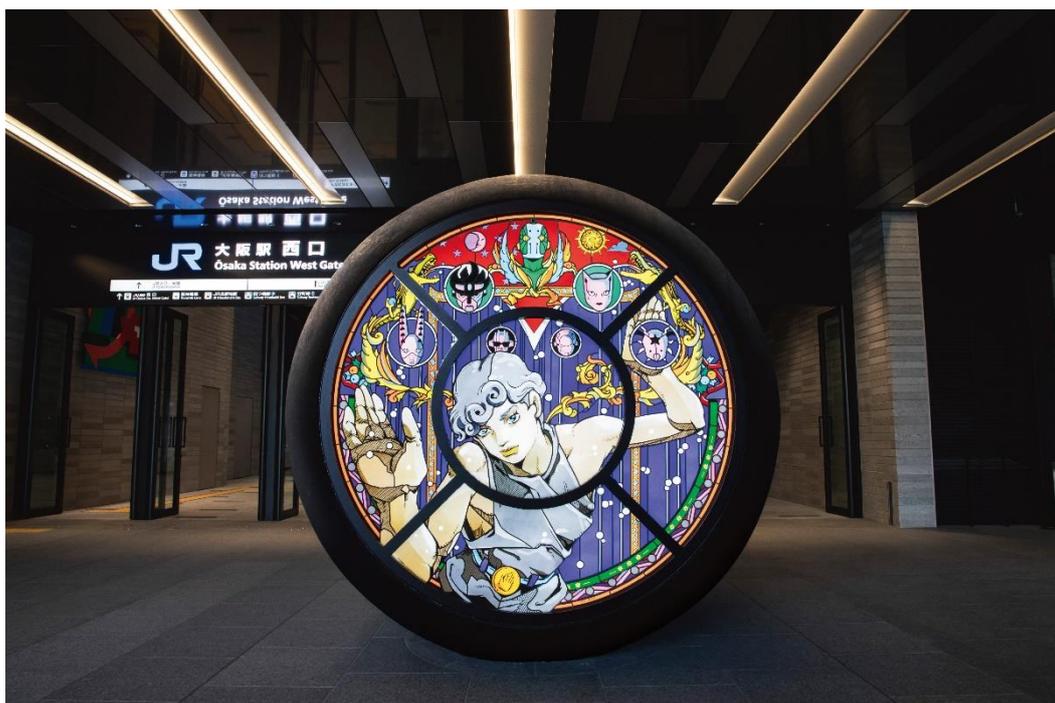


2024年7月31日
株式会社エヌケービー

JR 大阪駅西口改札直結の新駅ビル「イノゲート大阪」1F 漫画家 荒木 飛呂彦氏ステンドグラス作品 「THE FOUNTAIN BOY」制作に協力



©荒木飛呂彦／集英社

西日本旅客鉄道株式会社が推進する大阪駅西側エリアにアート作品を展示するプロジェクト「WARP (WEST ART PROJECT)」が、「イノゲート大阪」の開業に合わせて2024年7月31日(水)から公開されます。JR 大阪駅西口改札直結の新駅ビル「イノゲート大阪」1Fには、大人気漫画『ジョジョの奇妙な冒険』シリーズの作者である漫画家・荒木 飛呂彦氏のステンドグラス作品「THE FOUNTAIN BOY」が設置されました。本作品は、かつて大阪駅のシンボルであった「噴水小僧」をテーマに、噴水には欠かせない“水”に着想を得てその循環をデザインに取り入れた作品です。

株式会社エヌケービー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：外谷 敬之）が運営するクレーレ熱海ゆがわら工房は、本作品のステンドグラス制作に携わりました。当工房が手がけるパブリックアートとしては559作品目となります。

直径1メートル98センチの円形のステンドグラスで、全42色・844ピースの手吹きアンティークグラスで構成されています。ガラスを削って肌の陰影を表現し、斜線が特長的な原画のタッチに合わせて線の細さを調整するなど、原画の細部まで忠実に再現しています。さらに、球体の躯体に合うように制作寸法はミリ単位で調整を行い、高い精度で仕上げています。



©荒木飛呂彦／集英社

◆作品概要◆

作品名	THE FOUNTAIN BOY
規模と仕様	直径 1.98 メートル、LED 内蔵のスタンドグラス
原画・監修	荒木 飛呂彦（漫画家）
企画	西日本旅客鉄道株式会社、株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ
スタンドグラス筐体設計	株式会社大林組
スタンドグラス筐体施工	株式会社大林組、大鉄工業株式会社
スタンドグラス制作	株式会社エヌケービー

◆クレアーレ熱海ゆがわら工房◆

世界的建築家・隈研吾氏の設計によるクレアーレ熱海ゆがわら工房は、釉薬研究室、造形スタジオ、スタンドグラススタジオ、ショールームなども完備され、陶板レリーフ、スタンドグラスといった1000年変わらぬ美しさを生み出す技法と様々な分野のアーティストとのコラボレーションにより、数多くのパブリックアート作品を制作しています。